



**▲ドンドン焼き**  
 ⑦大人にとっては昔懐かしい代物、ドーンと一発煙とともにおいしいドンドン焼きのできあがり、めずらしさも手伝って、子どもたちには大人気。

**▲野菜品評・即売**  
 ⑥農家の人たちが丹精こめてつくった、ネギ、キャベツ、白菜など二百点が陳列。ここもまたたく間に売約済となりました。

**▲前夜祭**  
 ①民踊で幕を開け、木田松栄次門下の唄や三味の音頭に合わせ、そろいのゆかた姿が、館内に大きな輪をつくる。

**▶本番（朝市）**  
 ②二十五日。風雨が吹き荒れる中、朝七時から朝市が立ち、目当ての品を買うため訪れた奥さん方で満員御礼。品物によっては市価の半額とあって、わずか三十分で閉店。



**▶先着五百名におにぎり**  
 ③先着五百名にコシヒカリのおにぎりが無料で配布。玄関前は長蛇の列。



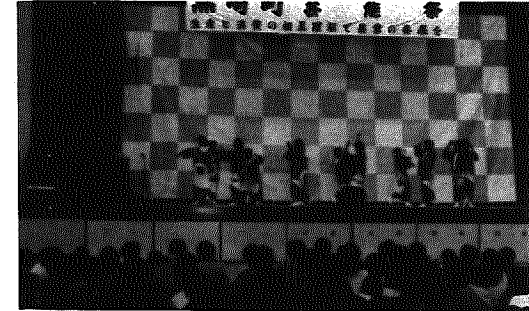
第二回農業まつりが、十月二十四、二十五日の両日にわたり「生産者と消費者の相互理解で、農業の発展を」のスローガンのもと、総合体育館で開かれ、暴風雨にもかかわらず、千人を超す観客でにぎわい、館内は終日、拍手や観声につつまれていました。  
 今号は二ページにわたって、農業まつりをカメラで追ってみました。

**暴風雨でも  
大盛況**

カラオケ大会入賞者

最優秀賞 茨木信衛（坂井四）  
 優秀賞 江増市太郎（黒鳥二）  
 優秀賞 渡辺優子（北場）  
 渡辺藤雄（鳥原新田）  
 内山ケイ子（八区）  
 白井行雄（鳥原新地）  
 斉藤哲夫（善久西）  
 熱演賞 笠原二郎（鳥原本村）  
 アイデア賞 横山仁幸（興野四）  
 努力賞 上杉英雄（鳥原本村）

**▲芸能祭**  
 ⑧今年から農業まつりとタイアップして行われ、郷土芸能保存会などを中心に唄い、踊り。日ごろの練習成果を披露。



**▲抽選会**  
 ⑨コシヒカリ5kg入れ六十本、大麥メン（10束入れ）五十本が当たる抽選会は一番最後に行われ、当たった「あーあ一番遅い」という一喜一憂のどよめきが会場に漂う。



**▶モチの即売**  
 ④ホールにはつき立ての豆もちなども即売。安い安いと、四袋も五袋も買い求める人、人、人。  
**▶クイズコーナー**  
 ⑤二階に設けられた、農産物に関するクイズコーナーには、家族連れなどが挑戦。農業を見直す良い勉強になった様子。全問正解者にはノートなどの賞品が進呈。



**▶農作物共進会の表彰**  
 ⑩農作物共進会の表彰式も当日行われ、最優秀賞（米作）個人の部には、久住栄一さん（黒鳥五）が受賞。

**▲カラオケ大会**  
 ⑩カラオケ大会は、昨年同様人気の的。昨年より十人多い三十人ものど自慢が集。地元出身、藤由恵子さんの司会もすてき。

